

10代女性への 脳死肺移植

岡山大病院

岡山大病院（岡山市北区鹿田町）で30日午後5時33分、気管支が細くなり呼吸困難となる閉塞性細気管支炎を患う10代女性への脳死肺移植が始まった。1日未明に終了する見込み。

臓器移植医療センターの大藤剛宏教授を執刀医とするチーム約20人が担当し、両方の肺を移植する。女性は2014年2月、日本臓器移植ネットワークに登録していた。

ネットワークによると、ドナー（臓器提供者）は宮崎県の都城市郡医師会病院に低酸素脳症で入院していた10歳以上15歳未満の男児。（大橋洋平）

（C）山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。